

熊本日日新聞社の美術公募展「くまもと『描く力』2017」の入賞・入選作品展が12～17日、熊本市中央区千葉城町の県立美術館分館で開かれる。入場無料。

頂点を競う「グランプリ」、愛好者対象の「ふるさと」、高校生向けの「チャレンジ」の3部門で平面作品を募集。グランプリ部門には104人から138点、ふるさと部門に70人から81点、チャレンジ部門には127人から165点が寄せられた。

公募展には崇城大が特別協力、東宝ホーム・レイメイ藤井・富士通の各社が協賛。作品展では、グランプリ部門最高の熊日大賞に選ばれた熊本市西区の松本りえさん(71)の「啼く力、あやすチカラ」をはじめ、入賞・入選の148点を展示する。上位13点と審査員6人の講評を紙面で紹介する。

あふれる喜び 確かな画力

